

## "食の安全・安心に貢献"

# 生活者の皆さまに、新鮮で安心な商品を 提供するシステムを開発

2012年 6月 6日(水)

JASDAQ市場

(銘柄コード: 2493)





# イーサポートリンクは 生鮮流通を効率化させるためのシステムを 開発・推進している企業です!

### "食の安全・安心"へ

生鮮品のトレーサビリティを確立し、生活者の皆様に新鮮で安心な商品をお届けすることに貢献しています。

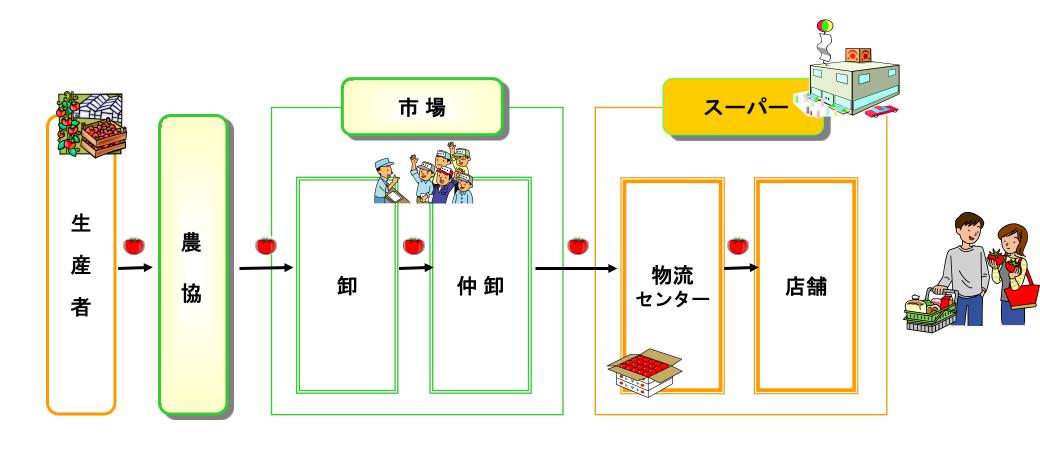




(イー君・サポ君は、当社HP~トップページの「バナナ物語」の中で紹介していますので、ご覧ください。)



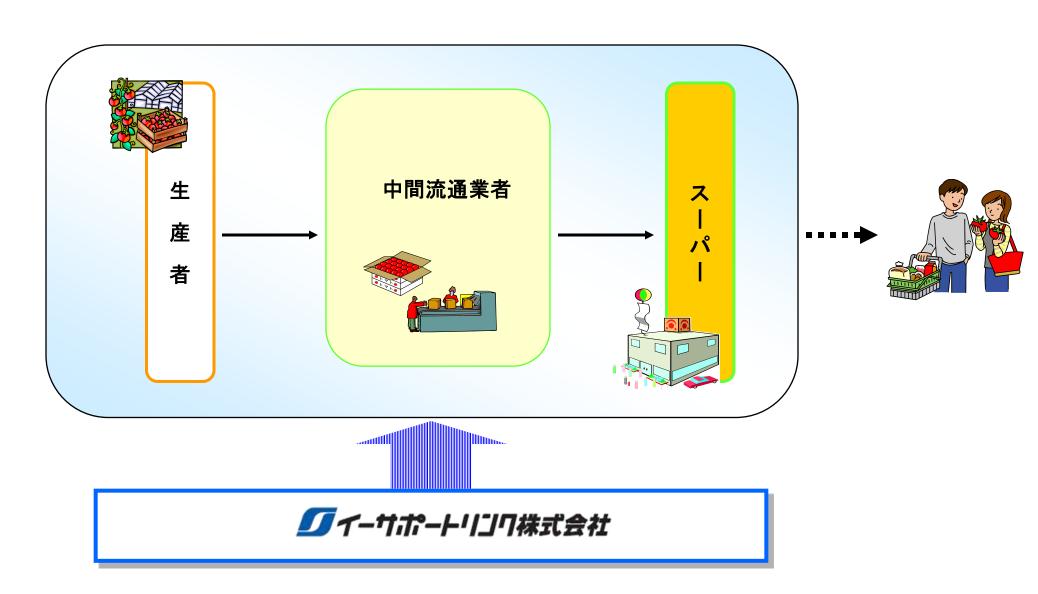
#### 野菜や果物がスーパーの店頭に並ぶまで (一般的な流通経路)



注: この図解はあくまでイメージ図で、全ての取引きがこの限りではありません。



### 生産者からスーパーの店頭に並ぶまでの一連の流通作業をサポート





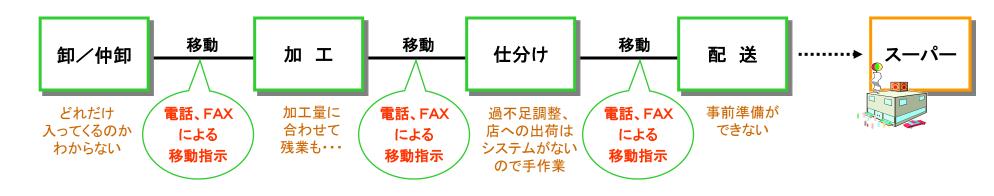
## 生鮮青果物流通の現状



#### 従来の問題点と当社のシステムを利用した場合

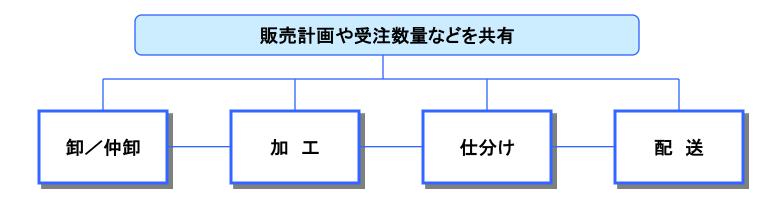


◆ 従来の問題点



事前準備ができず、色々な "ムダ" "ムラ" "ムリ" が発生

◆ <イーサポートリンクシステム> を利用した場合

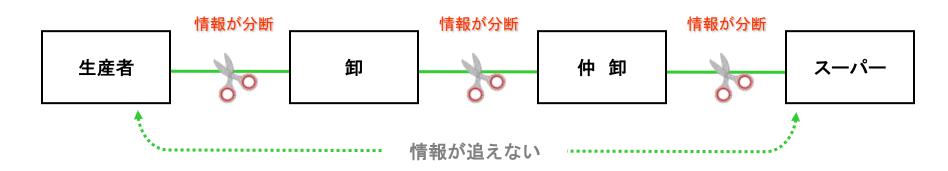


全体管理により、商品の安定供給を可能にします

#### 従来の問題点と当社のシステムを利用した場合

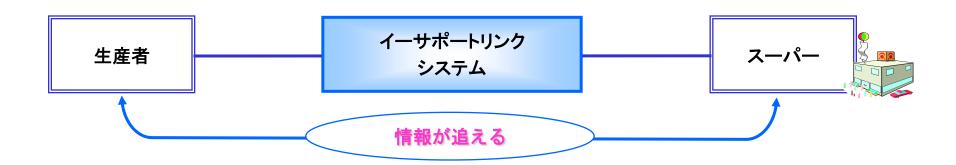


◆ 従来の問題点



商品の情報が分断されてしまい、問題が起きても容易に情報をたどることができない

◆ <イーサポートリンクシステム>を利用した場合



システムで全ての情報を共有することができるので、情報追跡も可能!



## ビジネス展開

#### 3つのビジネスを展開





小売・スーパーの 仕入れ担当者の 戦略的な商品調達を サポートするビジネス 国産青果物生産者の 商品販売を サポートするビジネス サポートするビジネス

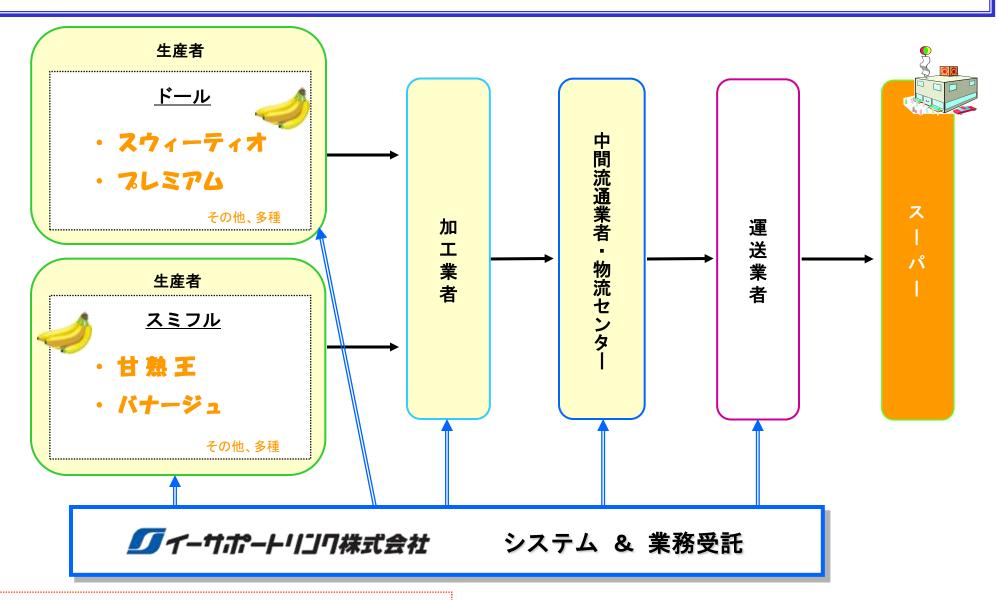
輸入青果物生産者の効率的流通をサポートするビジネス



## 基幹ビジネス



#### 青果物流通を情報面からサポートし、"ムダ"や"欠品"を最小限に抑制



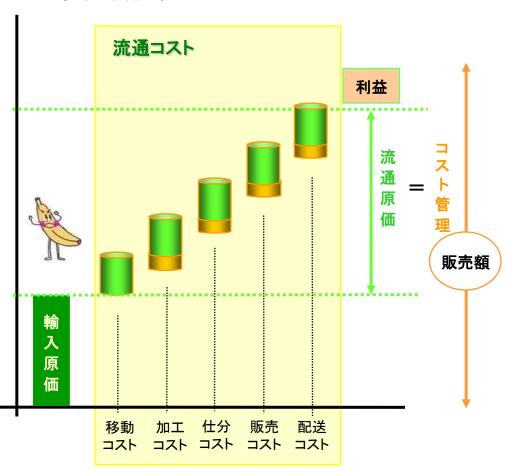
注:この図解はあくまでイメージ図で、全ての取引きがこの限りではありません。

#### 基幹ビジネスの利用で可能になること(コスト管理)



#### 流通過程全体をシステム管理するので、重複作業などの「ムダ」を減らすことが可能

◆ 従来の流通工程



◆ 従来の問題点

流通段階ごとにコストが発生し 重複作業が生じている



全体管理ができていないため トータルコスト管理もできない

◆ <イーサポートリンクシステム> を利用した場合

トータルコスト管理ができているため 円滑な作業工程を実現



全体管理ができて、コスト削減を実現!

#### <その他>

- -保管料
- -加工賃
- -品質管理料
- •仕分料

- •在庫保管料
- ・中間廃棄コスト
- ・クレームコスト

- ・返品コスト
- •販促費

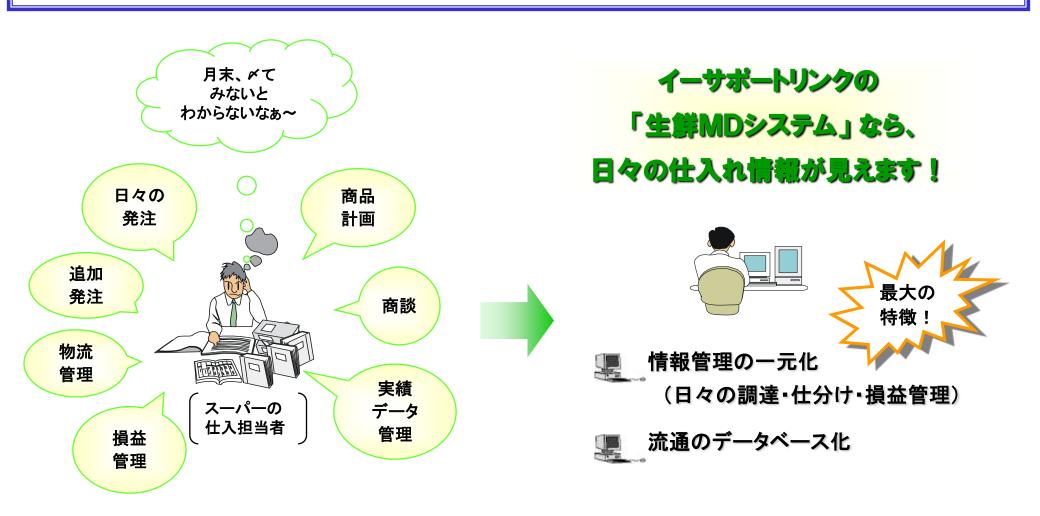
•販売手数料



## 調達支援ビジネス



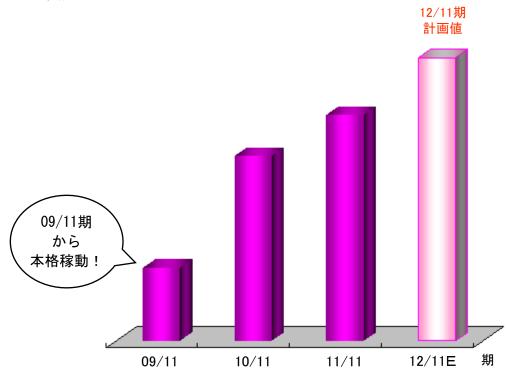
#### スーパーの仕入れ担当者は、発注・納品・返品情報をシステム上で瞬時に把握



イーサポートリンクが「生鮮MDシステム」で 仕入れ担当者の調達戦略をサポート!



■ 売上高推移 (イメージ図)

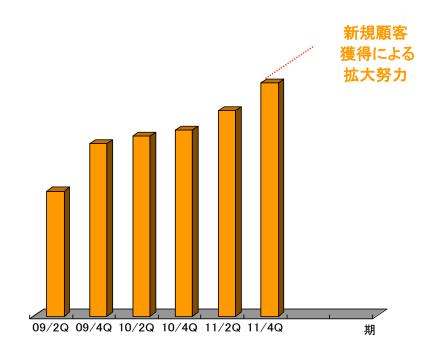


- \* 11/11期は、震災の影響で、12/11期へ導入延期などがあったものの、大手スーパーグループの 新規導入が進み、ほぼ計画通りに推移
- \* 新規導入先の増加から売上拡大を見込み、計画値もアップ
- \* 既存取引先の取り扱い品目の拡大に伴い、データ件数の増加を見込む

#### 生鮮MDシステムの稼動状況: 店舗数と取引先数

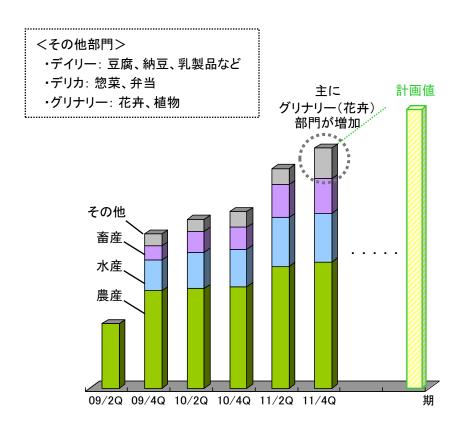


■ 小売・スーパーの店舗数 (イメージ図)



- 2011年11月末時点で、1,502 店舗 に導入完了(2010年11月末時点・・・1,199店舗)
- > 大手スーパーの統合により、新規導入先が拡大

■ 取引先数 (イメージ図)



- > 新規導入先の拡大により取引先数も増加
- > 生鮮三品を中心に、その他部門の取引先が増加
- ▶ その他部門は、12/11期も導入拡大を目指す



### 販売支援ビジネス



① 生活者(消費者)は、安全・安心を求めている

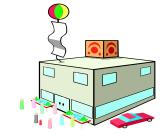




② 生産者は、生産努力が報われていない リスクに見合う収益が得られない

③ スーパーと生産者が直接コミュニケーションを取れる手段がない





安全・安心を担保した"ブランド"の育成年間を通じて幅広いマーケティングを支援 くいつも並んでいる「安全のブランド」>



### 2011/11期 決算概要

2012/11期 第1四半期決算概要と見通し

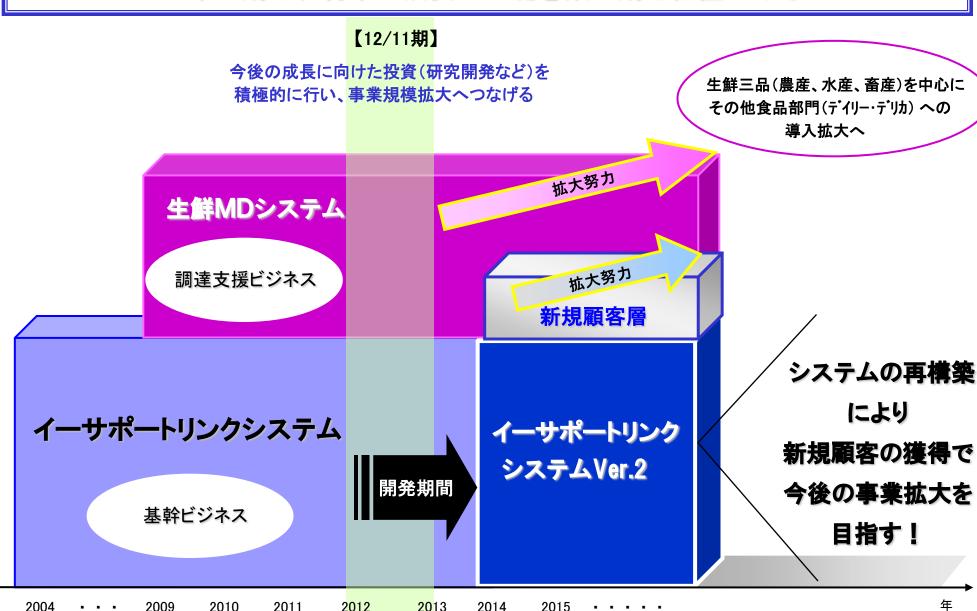


#### 業績推移





#### 12/11期は、将来の成長への礎を築く期と位置づける



### 損益計算書



(単位:百万円、%)

	11/11	<del>25 80</del> 11.	
	金額	売上比	前期比
売上高	4,182	100.0%	100.2%
売上原価	2,657	63.5%	95.3%
売上総利益	1,525	36.5%	109.9%
販売費及び一般管理費	1,125	26.9%	106.6%
営業利益	399	9.6%	120.2%
営業外損益	Δ 14	-	_
経常利益	385	9.2%	119.3%
特別損益	Δ 22	-	_
税引前当期純利益	363	8.7%	120.0%
法人税等	Δ 266	-	_
少数株主損益	_	_	_
当期純利益	629	15.0%	210.3%
1株当たり当期純利益	14,226.45円		
少数株主損益調整前 当期純利益	629	15.0%	212.9%
その他の包括利益	Δ0	_	_
包括利益	628	15.0%	213.2%

12/11第1	四半期	12/11期(計画)		
金額	売上比	金額	売上比	
1,002	100.0%	4,217	100.0%	
602	60.1%	2,662	63.1%	
399	39.8%	1,555	36.9%	
279	27.8%	1,167	27.7%	
120	12.0%	388	9.2%	
△ 4	_	Δ 16	_	
116	11.6%	371	8.8%	
Δ0	_	Δ2	_	
115	11.5%	369	8.8%	
8	0.8%	7	0.2%	
_	_	_	_	
107	10.7%	361	8.6%	
2,421.77円		8,175.34円		
107	10.7%	361	8.6%	
0	_	0	_	
107	10.7%	361	8.6%	

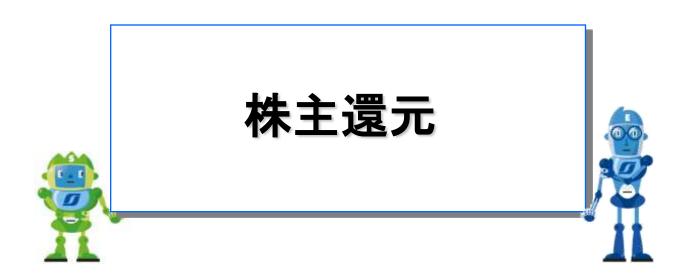


(単位:百万円)

							10/11期	11/11期	増減額
[	流	動		資	産	]	1,854	2,536	682
[	固	定		資	産	]	970	1,087	116
有	形	固		定	資	産	229	250	21
無	形	固		定	資	産	529	472	△ 56
投	資	その	) <sub>化</sub>	也	の資	産	212	364	152
ľ	繰	延		資	産	]	7	4	△ 2
資		産		合	ì	計	2,832	3,629	796
[	——— 流	動		負	 債	]	922	1,065	142
ľ	固	定		負	債	]	518	543	25
負		債		台	ì	計	1,440	1,608	168
資			本			金	2,721	2,721	_
ľ	資	本	剰	ź	全 金	]	620	620	_
[	利	益	剰	务	金	]	△ 1,948	Δ 1,319	629
[	そ	-	の		他	]	Δ1	Δ 2	0
純	道	Ť	産		合	計	1,391	2,020	628
負	債	純	資	産	合	計	2,832	3,629	796

<sup>※</sup>百万円未満切捨てで表記







#### 5月末現在の株主様

#### 送付時期 7月

#### 青森県産100%りんごジュース

・1株 ~ 4株 ・・・ 1 リットル × 6本

・5株以上 ・・・ 1 リットル × 12本



#### 11月末現在の株主様

送付時期 1月

#### 青森県産りんご

・1株 ~ 4株 ··· 3Kg

• 5株以上 ••• 5Kg



お届けする優待品は、連結子会社である㈱農業支援において、日頃から"安全・安心"で"おいしい"りんご作りに取り組んでいる青森県弘前市を中心とした『岩木山りんご生産出荷組合』のものを使用しています。



毎年、期末の「株主通信」の送付に際して、『株主さまアンケート』を同封し、当社の事業や株式に対する意識調査を実施
< 11/11期末 株主さまアンケート返信状況 ・・・ 2,785件 / 返信率 60% >

フリーコメントでは、約1,500件のご意見をいただきました。 その中で、【株主還元に関するご意見】を一部ご紹介します。

- ▶ 現在の株主優待に大変満足しています。これが維持されますことを強く望みます。 (男性/京都府/50代/自営業)
- ▶ 毎年、優待品(りんご、ジュース)が送付されてくるのが楽しみです。 (男性/三重県/60代/その他)
- ▶ りんご・ジュースともに大変気に入っています。この優待をやめないでください。 (女性/奈良県/60代/自営業)
- ▶ 優待品は家族に大好評で、毎回、株主優待が届くのが楽しみです。 (女性/兵庫県/30代/専業主婦)
- 株主優待が楽しみで株を購入しましたが、期待通りでした。 (男性/奈良県/60代/無職)
- ▶ 青森県産のりんご&りんごジュースは、本当に美味しい。 (男性/高知県/50代/公務員)
- ▶ 特色ある株主優待品は魅力あります。これからも続けてください。 (男性/静岡県/50代/会社員)



#### <2012年5月29日現在>





✓ 投資単位 : 1 株 ✓ PER(予想): 12.0 倍

√ 一株当り利益 : 8,175,34円(予想) ✓ PBR : 2,1 倍



### 本日の説明内容のまとめ

- 1. イーサポートリンク株式会社は、生活者の皆様に新鮮で安心な商品を 提供するシステムを開発している会社です。
- 2. 2011年11月期は、生鮮MDシステムの導入拡大で増益を確保。 2012年11月期は、事業拡大のための先行投資を実施し、成長の礎を築く。
- 株主優待品は、株主の皆様から好評です。
   今後も株主様を重視し、株主優待制度は引き続き継続してまいります。



# 参考資料



■ 設立 / 上場年 設立: 1998年10月 / 上場: 2006年8月10日

■ 決算期 11月30日

■ 代表者 代表取締役社長 堀内 信介

■ 事業概要 生鮮青果物流通を効率化させるためのシステムを構築し、 システム事業(ASP)と業務受託事業(BPO)を展開

■ 資本金 27億21百万円 (11/11期末)

■ 本社 東京都豊島区高田二丁目17番22号

■ 従業員数 連結: 238名 / 個別: 230名 (11/11期末)

他、臨時従業員数(派遣社員、契約社員、パートタイマー等)連結: 70名 / 個別: 55名



### 震災等を考慮した BCP (事業継続計画) 対策

**◆ 一部業務を、札幌テクニカルセンターに移行** 

今後、東京電力管内の電力事情に不確実な状況が予想されることから、リスク対応力の強化を図るべく本社(東京都豊島区)の「受注系主要業務」を札幌テクニカルセンターへ移行

◆ 福岡テクニカルセンター新事務所を開設

リスク対応力の強化を図るべく業務の分散化を行うため、新事務所を開設

◆ システムの災害対策、データセンターの対応レベルの強化



当資料に記載されている内容は、資料作成時点の入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであります。

予想に内在する様々な不確定要因や外部環境等の変化等により、実際の業績と異なる可能性がありますので、ご承知おきください。

【本件に関するお問い合わせ】

イーサポートリンク株式会社

管理グループ 経営管理部 IR広報課

TEL: 03-5979-0784 E-mail: IR@e-supportlink.co.jp